

「狭心症・陳旧性心筋梗塞(CAG)」入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 (有 ・ (無))

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

経過	入院時及び検査当日(検査前)	検査当日(検査後)	退院時
治療について (手術日・退院日など)	午前中もしくは午後には心臓カテーテル検査があります。		
安静度・リハビリについて	病棟内を自由に歩くことができます。 	針を刺した側の腕は4時間から6時間の安静です。 圧迫固定が取れても、極力安静にしてください。 安静解除後は自由に歩くことができます。 帰室後よりトイレへ歩いて行けます。	自由に歩くことができます。
食事について	午前に検査がある場合は、朝食が食べられません。 午後には検査がある場合は、昼食が食べられません。 * 水分は控えめにして下さい。 * カフェインを含む飲食はできません(コーヒー・緑茶・紅茶など)。病棟で配られるお茶は飲めます。 	検査終了後から水分は摂れます。造影剤を体外へ早く出す為に、多めに摂取して下さい。 検査終了後異常がなければ食事ができます。 検査終了後からカフェインを含む飲食ができます。	食事は朝まで出ます。 * 希望にて昼まで出ますが、基本的には午前中退院です。
薬剤について (点滴・内服など)	内服のお薬は指示がない限り、今まで通り飲んで下さい。 点滴を行います。 	医師の指示で点滴は終了です。	薬剤師から退院後の薬の内容と管理について話があります。 
検査について	採血、胸部レントゲン、心電図の検査があります。 (ただし前回、外来受診時に行っている場合は不要です。) 	医師の指示がない限り、特に検査はありません。 	採血、胸部レントゲン、心電図の検査があります。 その後医師からの検査結果説明があります。 
処置について (ガーゼの交換など)	身長・体重を測ります。 針を刺す部分を確認してお知らせします。 手と足の動脈がよく触れるか確認して印をつけます。 	適宜、血圧・脈拍・体温を測り、手と足の動脈を確認します。 針を刺した部分を確認します。 圧迫固定がとれたら、消毒をします。 	
清潔について (シャワー・入浴など)	毛を剃ったときは、看護師が蒸しタオルで体を拭きます。 爪を切り、マニキュアは取って下さい。 浴衣式の病衣に着替えてお待ち下さい。* 下着はそのまま結構です。 	安静の範囲内で、看護師介助で蒸しタオルで体を拭けます。	シャワー浴ができます。 入浴は翌日からできます。
排泄について	歩いてトイレに行くことができます。 カテーテル室から電話がきましたらお知らせしますので、トイレに行って排尿を済ませて下さい。 必要によりバルンカテーテルを挿入します。バルンカテーテルを挿入しましたら、T字帯をつけてください。 	①歩いてトイレに行くことができます。 * 初回排尿時は看護師が付き添います。 (バルンカテーテルは、医師の指示で抜きます。) 	自由に歩く事ができます。
患者さん及びご家族への説明	看護師から病棟のご案内と治療・検査について説明します。 カテーテル入室の前に必ず、眼鏡・コンタクト・時計・指輪・ヘアピン・入れ歯は外して下さい。 ※不明な点がありましたら、看護師に声をかけて下さい。	検査後もしくは退院前に、医師から検査結果について説明があります。 看護師より退院後の生活について話があります。 	

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。